

那須烏山

— No.56 —

2010
May

5

Public Relations Magazine
of Nasukarasuyama City

地デジが映らない!	2
笑顔があふれた入学・入園式	6
市議会議員選挙結果	7
市内で春のイベント	8
春の交通安全運動	10
まちの話題	12
インフォメーション	14



カッコいいでしょう(4月14日、市内スーパー駐車場)

地デジが、映らなくい!!

どうしたらいいの？
どこに聞けばいいの？

難視聴地区

(表1)

- | | |
|----------------|--------|
| 1 小白井・三箇 | 8 志鳥 |
| 2 月次・南大和久・熊田 | 9 月次 |
| 3 志鳥・熊田 | 10 上川井 |
| 4 滝田・熊田 | 11 曲田 |
| 5 中山 | 12 八ヶ代 |
| 6 下境 (字長手付近) | 13 鴻野山 |
| 7 小原沢 (字小原沢付近) | 14 宇井 |



那須烏山市には、「難視聴世帯」があります。

総務省の調査の結果、地図上の①②③の地区にある約740世帯が「難視聴世帯」と分かっています。

国(総務省)の取り組みは？

総務省は、難視聴解消に向けて難視聴世帯への対策に取り組んでおり、次の2通りのスケジュールで実施していきます。

- ①すでに把握している難視聴世帯への対応
- ②新たな難視聴世帯の特定

じつは、難視聴世帯で心配です！

すでに総務省において把握している難視聴地区(表1)に該当する方は下表2の区分①をご覧ください。今後、総務省により地域説明会が開催されることになっています。

各地域に適した対応策が提示されますので、説明会への参加をお願いします。説明会の日程については、別途調整させていただきます。

私の家も難視聴世帯だと思うんだけど...

調べるには、2通りの方法があります。下表2の②もしくは③をご覧ください。

(1)ご自分で総務省の「デジサポ栃木」(028-3333-3331)へ電

話してください。無料にて、あなたの家の「個別受信相談」が受けられます。現時点では詳細な調査エリアは未定ですが、分かり次第随時お知らせします。

(2)総務省による追加調査が5月以降実施されます。これらの2つの調査により、新たな難視聴世帯であることが明らかになった場合、地域の実情に応じた対策が検討されます。

難視聴世帯かどうかすぐ知りたいのですが？

まずは総務省の「デジサポ栃木」(028-3333-3331)へご相談ください。

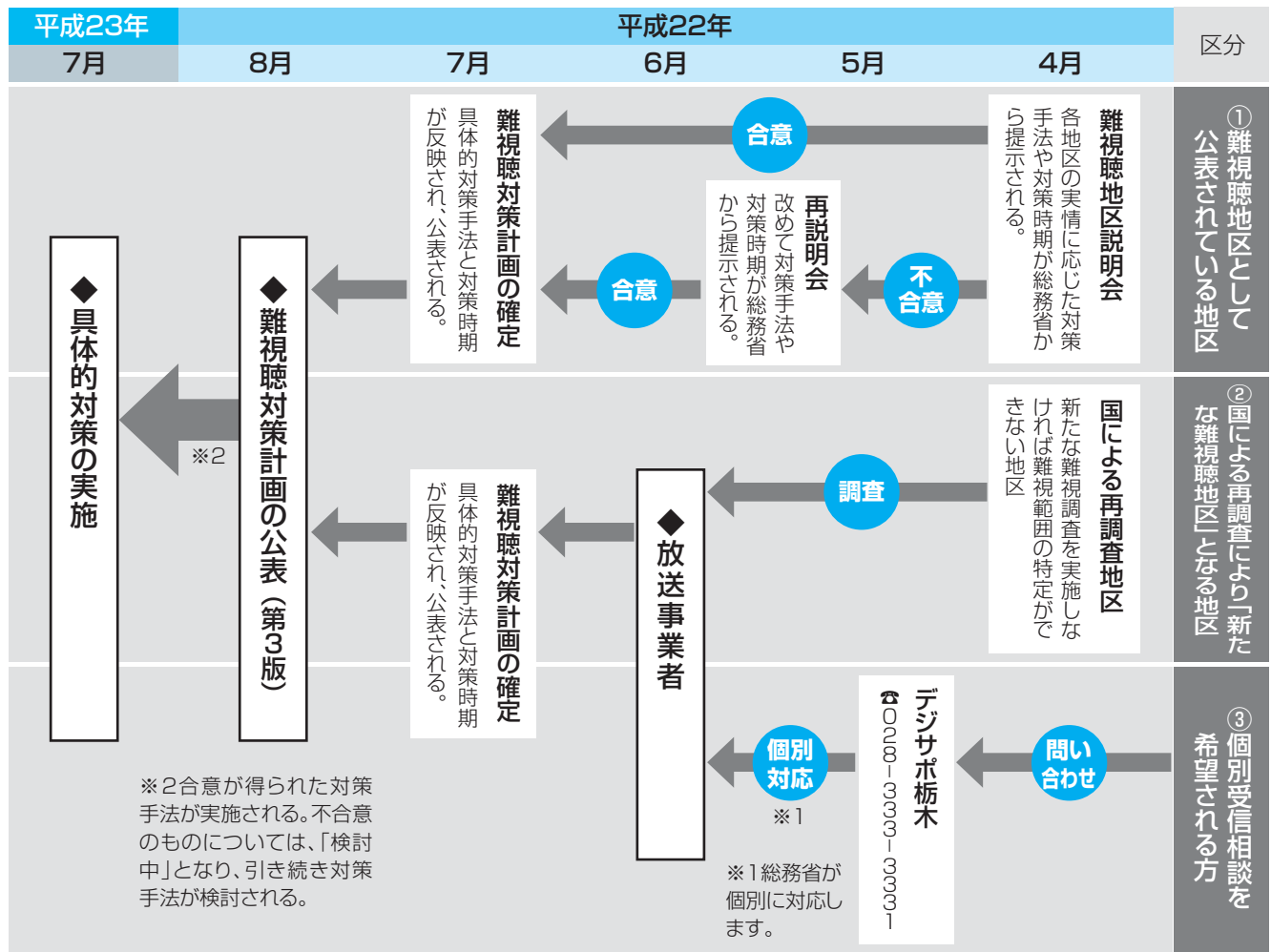
いつ見られるようになるの？

下表2の平成23年7月に「具体的対策の実施」とあります。この時期までに、総務省による調査や説明会の結果に基づき、地域の実情に応じた何らかの対策が実施されることとなります。

「地域に応じた対策」とは具体的に何？

詳しくは、次のページの「難視聴対策手法」と「財政支援」をご覧ください。

難視聴地区対策計画(第3版)公表に向けたスケジュール(総務省) (表2)



「難視聴対策手法」と「財政支援」

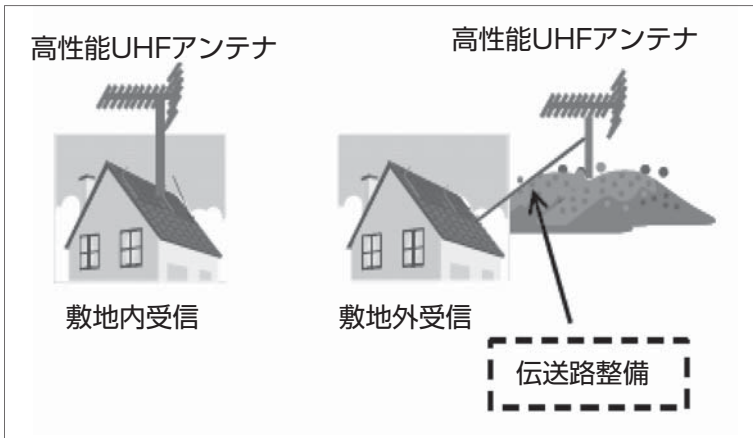
それぞれの地域によって、対策や視聴方法が異なります。また、方法によっては、国・NHK・市からの支援が行われます。

●高性能アンテナに交換する

高性能アンテナ購入経費の3分の2と、伝送路経費の全額を国が負担します。

また、国の負担分を除き、NHKが1世帯あたり7千円を超える経費に対し、10万円を上限として助成します。

○高性能アンテナに交換



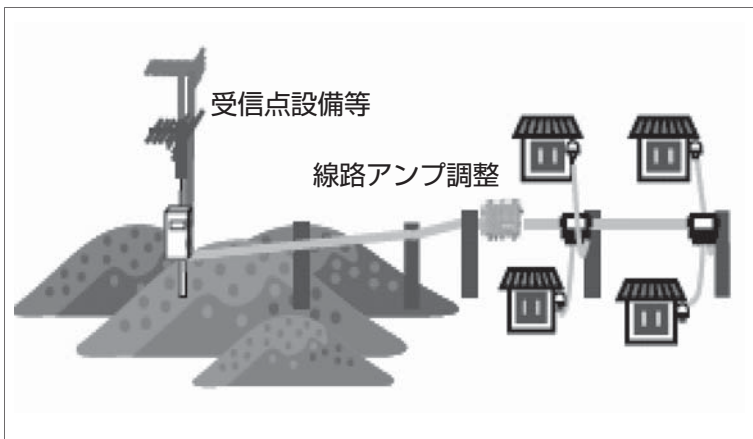
●地域で共同アンテナを設置する

地デジを見られない世帯が、地域で「テレビ共同受信組合」を作って設置します。共同アンテナ整備経費の3分の2を国が負担します。

また、国の負担分を除き、NHKが1世帯あたり7千円を超える経費に対し、10万円×組合加入数または100万円のことさらか高い金額を上限として助成します。

国とNHKから助成を受けても、1世帯あたりの費用負担が3万5千円を超える分を、市が助成します。(市の助成に関しては次のページ)

○共同アンテナを設置



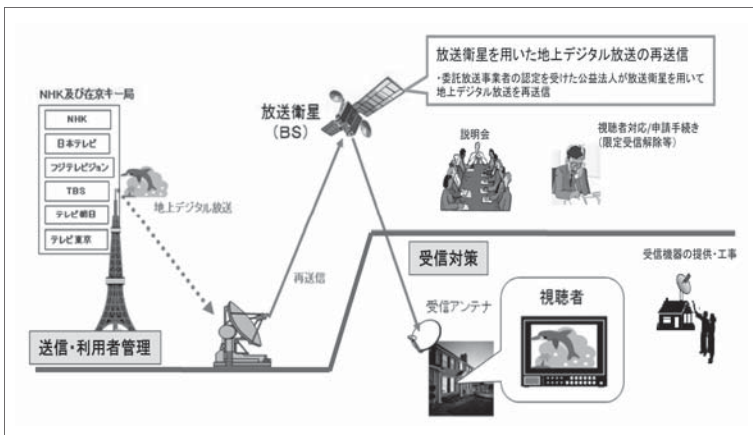
(注意)

※ただし、共同アンテナは設置費用のほか、施設の保守料、用地費、電気料、電柱へのケーブル共架料等の維持管理費用は設置組合の負担となります

●衛星を利用して受信する

アナログ放送の終了までに、どうしても対策が間に合わない世帯には、暫定措置として平成27年3月まで衛星を活用した地デジ対策が図られることとなります。ただし、総務省が把握する難視聴世帯であることが前提となります。すでにBSを視聴している世帯は、お

○衛星を利用して受信



デジサポ 栃木

「地上デジタル放送受信」へのきめ細やかな支援を行います。アナログ放送を見ている方・まだ地デジに移行していない方

電話急げ！ デジサポ栃木へ

電話 **028-333-3331**

受付時間 平日(月～金) 午前9時～午後9時
土・日・祝 午前9時～午後6時

栃木県内に地デジ相談窓口が開設しました

使いのBS受信アンテナで見ることができません。

BS受信アンテナがない世帯は、設備経費の全額を国が負担します。

衛星を利用の場合、受信できるのはNHKを含む民放で、とちぎテレビの視聴はできません。



国・NHK・市が助成を 総務省の支援策

那須烏山市の助成として

市は、平成22年3月に「地上デジタル放送難視聴地域解消事業補助金交付規程」を制定しました。

この規程は、地上デジタル放送が受信できない地域にお住まいのみなさんが共同受信施設の整備を行った場合、市からの助成(補助金)により設置組合や組合に加入する世帯の負担を軽減することを目的としています。

1. 補助金の交付対象となる施設

(1) NHK共同受信施設

(2) 国庫補助事業の対象となる施設。または、国庫補助事業の対象となる施設に相当するもの。

2. 補助金の交付対象・・・規約に基づき設立されたテレビ共同受信組合。

3. 補助金の交付額・・・組合に加入する世帯で、1世帯あたりの負担額から35,000円を差し引いた額。 国や県、NHKから助成を受けた場合は、世帯の負担額からそれぞれ対象経費の助成金を差し引いた額となります。

【参考】

- 国の補助(NHK共同受信施設は対象外)・・・①新設の場合:補助対象となる経費の2/3
・・・②更新や改修の場合:補助対象となる総額の1/2

- NHK助成・・・1世帯あたりの10万円を上限として、施設を設置した組合に対して助成。

ただし、助成の対象となる世帯は、NHKと受信契約を締結している世帯。

☆申請期限・・・共同受信施設の設置、更新または改修が完了した日から1年以内。

ただし、平成20年4月1日以降に地上デジタル放送難視聴地域解消事業を行ったテレビ共同受信施設組合について適用。

総務省の主な支援策

簡易なチューナーの無償給付

総務省では、経済的な理由等で地上デジタル放送への移行経費が負担できず、これまでテレビから得られていた生活に必要な情報を得られなくなるおそれのある世帯に対して、簡易なチューナーの無償給付等の支援を実施しています。

詳細は、総務省地デジチューナー支援センター

電話 0570-033-840

受付時間 平日(月～金) 午前9時～午後9時
土・日・祝日 午前9時～午後6時

共同住宅等の共同受信施設に対する国の支援

共同住宅施設で地上デジタル放送に対応するために改修する経費の一部を、国が補助する制度が開始されています。

詳細は、総務省テレビ受信者支援センター

電話 0570-093-724

受付時間 平日(月～金) 午前9時～午後6時

笑顔があふれた入学・入園式

ご入学ご入園おめでとーございませす

4月、春本番を迎え、市内の小中学校や幼稚園では、ピカピカの新生者が期待と希望に胸をふくらませ、笑顔で校門をくぐりました。

8日は4つの中学校、翌9日には、5つの小学の入学式。そして12日には、つくし幼稚園で入園式が行われました。

また、市立保育園では、緊張した面持ちの新入園児たちが、一足早い2日に保護者と一緒に入

園式に臨みました。

今年の小学校の新生者は、232人で、昨年比べて13人増。中学校でも昨年より14人多い259人が入学しました。

荒川小では、新生者が名前を呼ばれると元気な返事が体育館いっぱい響き、子どもたちを見守る保護者からは微笑ましい笑顔が見られました。
なお、入学・入園者数は、下表のとおりです。

式場に咲いた

笑顔

(単位：人)

区分	校(園)名	新入生数
小学校	江川小学校	27
	荒川小学校	60
	境小学校	17
	烏山小学校	103
	七合小学校	25
計		232
中学校	下江川中学校	30
	荒川中学校	70
	烏山中学校	120
	七合中学校	39
計		259
幼稚園・保育園	つくし幼稚園	56
	にこにこ保育園	14
	七合保育園	14
	すくすく保育園	31
計		115



上から、保護者とそろって入園式(にこにこ保育園)／おともだちたくさんできるかな(七合保育園)／みんなで記念撮影(つくし幼稚園)／在校生の前で整列(境小)／先生は誰かな(荒川小)。





那須烏山市議会議員選挙

18人の新市議が決定

4月25日、任期満了に伴う那須烏山市議会議員選挙が、市内28箇所の投票所で行われ、即日開票の結果、現職14人、新人4人（うち1人は在任特例による議員歴あり）が当選しました。

投票率 71.92%

定数を20から18に減らして初の選挙。ここに、現職14人、新人9人（うち2人は在任特例による議員歴あり）が立候補し、激しい選挙戦が繰り広げられました。

期日前投票には、18日の告示の翌日から多くの有権者が投票に訪れ、市民の関心の高さがうかがわれました。

開票は立会人や市民らが見守る中、同日午後9時から烏山体育館で行われ、午後10時50分に当選者が確定しました。

最終投票率は71.92%となり、前回の市議会議員選挙の78.37%より6.45ポイント下まりました。

新市議は、5月1日に就任し、この日から「まちづくり」の職務に携わっています。



那須烏山市議会議員選挙開票結果

投票率 71.92%

- ・ 当日有権者数 25,141人
- ・ 投票総数 18,081人
- ・ 投票率 71.92%
- ・ 有効投票 17,858票
- ・ 無効投票 223票

(敬称略)

氏名	年齢	職業	党派
当 川俣 純子	49歳	歯科医師	無所属
当 平山 進	65歳	無職	公明党
当 久保居光一郎	61歳	会社役員	無所属
当 田島 信二	65歳	自営業	無所属
当 中山 五男	73歳	農業	無所属
当 小森 幸雄	63歳	農業	無所属
当 沼田 邦彦	38歳	市議会議員	無所属
当 平塚 英教	55歳	政党役員	日本共産党
当 高田 悦男	61歳	会社役員	無所属
当 水上 正治	66歳	会社役員	無所属
当 渡辺 健壽	63歳	農業	無所属
当 滝田 志孝	60歳	農業	無所属
当 板橋 邦夫	74歳	会社員	無所属
当 渋井 由放	54歳	会社役員	無所属
当 佐藤 昇市	59歳	農業	無所属
当 樋山隆四郎	64歳	自営業	無所属
当 佐藤雄次郎	73歳	団体職員	無所属
当 高德 正治	54歳	会社役員	無所属
落 藤田 武	77歳	無職	無所属
落 山中 正弘	73歳	無職	無所属
落 中山 良一	60歳	自動車修理販売	無所属
落 瀬戸 清勝	48歳	自営業	無所属
落 増子美代乃	62歳	アルバイト	無所属

* 那須烏山市選挙管理委員会確定(平成22年4月25日 22時50分)

新市議会議員当選証書付与式



投票日翌日の4月26日、市役所南那須庁舎で当選証書付与式が行われました。

当選証書付与式の様子。

春のイベント

来訪者を歓迎

桜と菜の花を満喫しながら里山散歩

今回で5回目の開催となったJR東日本大宮支社主催の駅からハイキング「桜と菜の花に心癒される遊歩道・大金を歩く」が4月10日に開催され、関東近県から約300人がJR烏山線に乗って大金駅に降り立ちました。リュックサックを背負った参加者は大金駅を出発し、大金太子堂、ウォーキングトレイルを通り小河原

の桜づつみ、大金吊り橋、こぶしが丘温泉を経由して、菜の花畑で花摘みをしてから駅に戻る約12キロのコースを思い思いに歩き、春の里山散歩を楽しみました。当日は、朝から暖かなハイキング日和に恵まれ参加者は心地よい汗を流していました。大金駅前では、那須烏山市観光協会や地元企業などが物産展を開催。ま

た、コース内では、小河原自治会からお茶や漬物などで接待を受け、地域をあげての歓迎に参加者は笑顔を見せていました。宇都宮市から親子で参加した廣原英明さんは、「川や桜など自然が多くて最高の気分です」とさわやかな1日を満喫していました。



桜の下を歩く参加者(ウォーキングトレイル)。



色鮮やかな菜の花畑の周りを歩く参加者。

那珂川と里山を舞台に冒険レース

暖かな春の陽気となった4月10日、今年で6回目を迎えたエクストリームシリーズ那珂川大会(エクストリームシリーズ実行委員会主催)が、宮原の那珂川沿いを発着点に開催されました。今大会には、全国各地から27チーム81人が参加し、トレッキング、カヤック、マウンテンバイク、チームチャレンジの4種目でタイムを競い合う過酷なレースに挑みました。

目指すというもの。優勝したのは、神奈川県から参加のKIWA MIで、見事3連覇を飾りました。また、当大会は、観光PRや自然環境保護、地域振興を目的として開催され、那須烏山市観光協会やあすなる作業所の出店や興野農産物直売所のすいとん汁の無料配布など、市内外のボランティアの協力が選手たちの頑張りを後押ししました。

大木須チェックポイントでは地元産そばが振る舞われ、福島県から参加した「ロッジとゆかいな仲間たち」のメンバーからは「できれば来年も参加したい。やっと大木須のおそばが食べられました」と喜びの声を聞くことができました。今大会で残念だったのは地元からの参加チームが無かったこと。来年の参加を期待します。



これから山道にのぞみます。



チェックポイントを通過しハイチーズ。

エクストリーム
シリーズ
2010

市内で

那珂川大会



上から、レース前に笑顔いっぱいの集合写真／迫力満点！那珂川でのカヤック競技／山道をいっきに下る選手たち／大木須そばの味に舌つつみ。

里山とまちなかに鯉のぼり泳ぐ 国見の棚田に鯉のぼり

今年も国見の棚田に、鯉のぼり約80匹がお目見えしました。

これは、那須烏山市の活性化に向けて県内の5大学及び市民団体でつくる「まちづくり研究会」が平成19年から実施している事業の一つで、市民から募集した鯉のぼりと市内の児童などが烏山和紙で作った鯉のぼりを揚げたものです。

同研究会のメンバーである足利工業大学(福島二朗研究室)と地元在住民が、自然豊かで日本の原風景ともいえる国見地区に鯉のぼりを揚げることで自然との調和を図

り、多くの人に地域の魅力を見て感じ取ってほしいとこの事業を企画しています。

国見の棚田では、4月10日に、地元住民と市関係者などが集まり、鯉のぼり約80匹を延長約100mに張られたワイヤーロープ2本に取り付けました。また、烏山和紙で作られた鯉のぼりは、竿にくくりつけられ、心地よい春風にのって大小さまざまな鯉のぼりが、大空に力強く泳いでいました。

当地で、4月11日から5月9日まで開かれた「第4回鯉のぼりまつり」には、市内だけでなく市外か

からも多くの人が訪れ、日本の棚田百選に認定されている「国見の棚田」とのハーモニーを奏でた鯉のぼりに感動していました。



元気に棚田を泳ぐ鯉のぼり(国見)。

まちなかにも鯉のぼり

4月8日、「第4回鯉のぼりまつり」事業の一環として、清水川せせらぎ公園の東側(那須烏山警察署北側)に、約300匹の鯉のぼりと市の魚である「鮎」のぼりが揚げられました。

これは、市街地活性化の取り組みとして、まちなかで多くの鯉のぼりを泳がせることにより市民が集い、にぎわいをもたらそうと「まちづくり研究会」の足利工業大学を中心として企画されたもの。会場に子どもと遊びに来ていた近所の主婦の方は、鯉のぼりの数の多さに驚いていました。

なお、期間中に実施された「オーブンングセレモニー」については本

紙次号で掲載を予定しています。



清水川せせらぎ公園で泳ぐ「鮎」のぼり。

春の交通安全運動

— 交通事故ゼロを目指して —

4月6日から15日までの10日間、「子どもと高齢者の交通事故防止」を運動の基本とした春の交通安全県民総ぐるみ運動が県内一斉に行われ、市内でも多彩な催しが行われました。那須烏山市では、昨年2件の死亡事故が発生しています。ここでは、交通事故防止を目指した運動の様子を一部紹介します。

事故のない社会を目指して 街頭指導

運動初日の6日、旭バイパスで特別街頭指導が行われ、市長や交通安全協会、安全運転管理者協議会のメンバーなど約30人がドライバリーに安全運転を呼びかけました。

また、期間中は交通安全協会や学校関係者、消防、市議会議員、市役所職員などが早朝の街頭指導を行い、通勤・通学者などに交通安全を呼びかけました。

シートベルトの 安全利用キャンペーン

14日には、鈴木那須烏山警察署長をはじめ関係者約30人が市内スーパリーの駐車場を会場に、買い物に訪れた市民に安全運転を呼びかけました。会場では特別仕様のパトカーや白バイの展示、時速5キロメートルの衝撃を体験できるコーナーがあり、体験した市内在住の方は、「時速5キロでもかなりの衝撃。ぶつかるのがわかっていても怖かった」と話してくれました。



右上から、特別街頭指導で安全運転を体験する参加者／篠崎会長(右側)からタスキを受け取る大谷市長。

交通安全タスキ贈呈式

那須烏山交通安全協会(篠崎昌久会長)から市に、マジック蛍光反射タスキ300本が贈られました。

篠崎会長は、「交通事故防止のため、役立っていただきたい」などと話してくれました。市では、新中学1年生全員にタスキを配布し、交通安全への意識向上を推進していきます。

平和を祈念し

戦没者追悼式を開催

日清・日露の戦争から第2次世界大戦までの戦火で命を落とした戦没者を追悼し、平和を祈念するための戦没者追悼式が、南那須地区と烏山地区それぞれで行われました。

南那須地区では4月13日に南那須公民館で、遺族や来賓など150人あまりが参加して59柱の英霊を追悼しました。式典では、国歌斉唱、黙とうに続いて、南那須地区戦没者追悼式執行委員会の鈴木定男委員長が「世界中から争いがなくなるよう努めることが我々の務め」などと式辞を述べました。続いて、大谷範雄市長などが追悼の言葉を述べ、その後、参加者全員が英霊に白菊を献花しました。



上から、英霊に献花する遺族(南那須地区)／式辞を述べる青木会長。

烏山地区では4月15日に烏山体育館で開かれ、遺族や来賓など約300人が参加しました。式辞で烏山彰徳会の青木一夫会長が「今の平和があるのは、尊い犠牲があったということ。忘れてはならない」と述べ、参加者全員が献花して90余柱の英霊を追悼し、式典は幕を閉じました。

今も世界のどこかで戦争により命を落としている人がいます。平和への思いを新たに命の大切さを認識し、世界から戦火がなくなることを願わずにいられます。

住民基本台帳の閲覧状況を公表します。

市では住民基本台帳法第11条に基づいて、住民基本台帳の一部の写しの閲覧を行っています。
今回、住民基本台帳法の規定に基づき、平成21年度の閲覧状況を公表します。

市民課市民係 ☎0287-88-7111

住民基本台帳法第11条第1項に基づく請求

番号	当該請求をした国又は地方公共団体の機関の名称	請求事由の概要	閲覧年月日	閲覧した住民の範囲
1	栃木県県民生活部長	「栃木県県政世論調査」対象者抽出	平成21年 5月14日	20歳以上の男女で、住所が南1丁目、大里の住民のうち32人
2	栃木県県民生活部長	「男女共同参画社会に対する意識調査」の調査対象者抽出	平成21年 9月11日	20歳以上の男女 男女共同参画社会に関する意識調査75人
3	栃木県環境森林部次長	「次期栃木県環境基本計画策定に関する県民対象アンケート調査」	平成21年 1月20日	20歳以上の男女で、住所が大木須の住民のうち30人
4	防衛省自衛隊栃木地方協力本部長	自衛官の募集に伴う広報(根拠法令:自衛隊法第29条1項、同法35条)	平成22年 2月1日	那須烏山市全域 平成4年4月2日～平成5年4月1日までに生れた者及び平成7年4月2日～平成8年4月1日までに生れた者 411人

住民基本台帳法第11条の2第1項に基づく請求

番号	申出者の氏名	利用目的の概要	閲覧年月日	閲覧した住民の範囲
1	社団法人日本新聞協会	「新聞、テレビ等のメディアに対する考え方等の基礎調査」実施に係る対象者の抽出	平成21年 9月10日	満15～69歳の男女で、住所が小木須の住民のうち19人
2	日本たばこ産業株式会社	「全国たばこ喫煙者率調査の対象者」実施に係る対象者の抽出	平成22年 1月20日	満15～69歳の男女で、住所が向田の住民のうち20人
3	大阪商業大学	「生活と意識についての国際比較調査」実施に係る対象者の抽出	平成22年 2月3日	満20～89歳以下の男女で、住所が中央3丁目の住民のうち15人
4	財団法人日本宝くじ協会	「宝くじに関する世論調査」実施に係る対象者の抽出	平成22年 2月24日	満18歳以上の男女で、住所が旭2丁目の住民のうち20人



まちの話題

◇「広報那須烏山」では、みなさんからの楽しい話題を募集しています。地域の行事や変わった出来事などをお知らせください。もちろん、可能な限り取材にうかがいます。

総合政策課広報統計係
☎0287-83-1112

くれよんクラブ

日中一時支援事業開所式

4月9日、社会福祉法人那須烏山市社会福祉協議会(青木一夫会長)は、烏山地区こども発達支援センターくれよんクラブ日中一時支援事業の開所式を当協議会烏山支所で開催し、関係者や利用者など約40人が出席しました。

日中一時支援事業は、南那須地区在住の小学生で、療育手帳所有児童、特別支援学校及び特別支援学級在籍児を放課後に預かり、生活支援や社会適応支援等を行うことを目的としています。

式では青木会長が「利用者が目的が達成できるように、仲良く利用しやすい施設づくりをしていき



スタッフのみなさん。

ます」とあいさつしました。保護者からは、「今までこの地域に子どもたちを預かってくれる施設がなく不自由でしたが、やっと願いが叶いました」と話がありました。

農業支援専門員が配置されました



農業支援専門員の川島さん。

平成22年度から南那須農業振興事務所が塩谷農業振興事務所と統合し閉所になったことに伴い、農家に対する迅速な営農指導を行うことができないことを防ぐため、南那須地域管内に農業支援専門員として川島一次さんが市役所農

政課内に配置されました。農作業や農業経営で困ったことや分からないことがありましたら、お気軽にご相談ください。
■水曜日を除く平日午前8時30分から午後5時まで
☎0287-83-1231
市役所農政課内

地域の住民に感謝して

第15回あすなる桜まつり

野上の障害者福祉施設あすなる作業所(手塚裕子所長)で4月18日、「あすなる桜まつり」が行われ多くの地域住民でにぎわいました。

このまつりは、障害者福祉作業施設を多くの人に知ってもらおうとともに、日頃お世話になっている地域住民に感謝しようと、あすなる作業所が毎年行っているものです。

会場では、利用者がこの日のために練習してきたミュージックベルの演奏や手話に合わせた歌の



利用者によるミュージックベルの演奏。



手話歌を披露。

山あげ会館特別展示

「明治・大正時代引き札展」開催中



色とりどりの「引き札」。

7月31日まで山あげ会館で「明治・大正時代引き札展」が開催されています。

「引き札」とは、江戸時代から大正時代前期にかけて全国的に広まった宣伝広告で、天明3年（1683年）越後屋（現在の三越）が日本橋に開店した時に配ったのが最初とされています。

町で発行された11点を含む22点が展示されており、酒造店、薬屋、ランブ店、時計商、旅館業など当時の日常生活が感じられる色鮮やかな作品が並んでいます。この機会にぜひご覧ください。

詳しくは、那須烏山市観光協会
☎0287-84-1977まで
お問い合わせください。

山あげ祭映像リニューアル



山あげ祭の魅力たっぷりの映像。

那須烏山市観光協会（福田弘平会長）が、山あげ会館の山あげ祭を紹介する映像をリニューアルしました。

た。

今回の映像は、平成21年の山あげ祭期間中に撮影されたもの。那須烏山市の紹介や、山あげ祭の準備風景、祭当日までの様子を映像化したもので、祭の伝統や若衆の心意気が映像から伝わってきます。ぜひご覧ください。

詳しくは、那須烏山市観光協会
☎0287-84-1977まで
お問い合わせください。

大和久福祉会

「太陽の家」開所式

4月10日、社会福祉法人大和久福祉会塩野栄司理事長は、小倉地内に建設された共同生活援助・共同生活介護施設「太陽の家」の開所式を行ない、招待者、関係者など約30人が出席し、施設の開所を祝いました。

当施設は、利用者の意志や人格を尊重し、利用者の立場に立った共同生活の援助や介護の提供を確保することを目的としています。

同会が、新たな施設探しをしていたところ、堀江工務店（堀江忠雄社長）が自らの土地に「太陽の家」を

建設し、利用を呼びかけたことで実現しました。

式典では、塩野理事長が「一人ひとりの想いを活かせる、また、明日へと育むことができる施設を目指し、日々努力していきます」とあいさつしました。



施主あいさつをする堀江社長。

市民の憩の場

「市民カフェ35番館」がオープン

週末だけ営業している喫茶店を借り、平日の市民の憩いの場や観光客の休息空間を目指す「市民カフェ35番館」（中央2丁目）で4月6日、オープン式典が行われ、大谷範雄市長や大野邦雄宇都宮大学客員教授など関係者約30人が出席し、オープンを祝いました。

り、誰もが気軽に立ち寄れる喫茶店が少ないことや市民が集えるような場所が必要との研究成果を基に、開店の準備を進めてきました。

県内の大学等で組織する「まちづくり研究会」のワークショップに参加した市女性団体連絡協議会加盟団体のメンバーが中心とな

市民カフェ35番館代表の萩原宣子さんは「まちづくり研究会の活動の第1歩として、市民の憩いの場を作りたいと思います」と抱負を話してくれました。

営業は、火・水・木曜日（祝日を除く）の午前10時から午後6時までです。

喫茶店の開店に喜ぶスタッフ。



おめでとう

赤ちゃん名(保護者)住所
 古内 春名(秀直・智佳子) 金井2丁目
 河又 美桜(陽作・みゆき) 神長
 小原澤ひな乃(崇・恵美子) 神長
 高堀 そら(和之・とわ) 興野
 荒井 海飛(正嗣・絵理香) 滝田
 倉部 泰輔(健・知恵美) 滝田
 渡邊 心優(洋平・晶子) 谷見
 小林 結衣(慶毅・野染美) 小倉
 中山 健(憲昭・綾子) 藤倉
 八板 優多(勝幸・佳苗) 上川井

ここでは、保護者等の了解が得られた情報のみを掲載しています。



岩川地域環境保全会のみなさん。

菜の花のプランターを寄付

志鳥の岩川地域環境保全会(笹崎修男会長)から4月15日、菜の花が植えてあるプランター30個が寄付されました。同会は、「農地・水・環境保全向上対策」事業の一環として遊休地を利用して菜の花を育てています。

南那須庁舎、つくし幼稚園、ここに保育園に設置をさせていただきました。ありがとうございます。

ふるさと応援基金を お願いします

那須烏山市では、市民がイキイキと暮らし、光り輝くまちづくりを進めています。ふるさとづくり、みなさまからの力強い応援をお待ちしています。

寄付金の使いみち

○高齢者と子どもたちが健康で安心して暮らせるまちづくりをしています。
 ○山あげ祭、長者ヶ平遺跡などの伝統・歴史文化を守っていきます。

ふるさと納税制度による寄付金税制

寄付金のうち適用限度額(5千円)を越える部分について、所得税と個人住民税を一定限度まで控除します。

【税額控除の計算方法】

- ①と②の合計額を税額控除します。
- ①(市への寄付金-5千円)×10%
- ②(市への寄付金-5千円)×(90~50%)
- ※②については、個人住民税所得割の1割が限度額



詳しくは、那須烏山市ホームページ(<http://www.city.nasukarasu.yamanashi.jp/>)をご覧ください。
 ホームページ↓ホーム↓くらし
 ↓ふるさと納税
 寄付に関する問合せ先
 総合政策課 ☎0287-83-1112

市の工事請負等契約

(前月20日までの入札結果、単位は千円、250万円以上)

事業名	箇所	業者名	金額	工期
富士見台工業団地線道整備交付金工事その5	藤田	(株)荒川建設	13,545	3/31~8/2

入札等に関するお問い合わせは、総務課管財係 ☎0287-83-1111まで。

広告掲載を募集

市では、広報紙の有効活用と安定的な収入源の確保を目的に、「広報那須烏山」紙面への広告掲載を募集しています。

■掲載基準

位置：各ページの下一段(表紙除く)
 サイズ：縦4.7cm×横8.4cm
 料金：単色 1回5千円
 カラー 1回1万円

※カラーは裏表紙に限ります
 申込：掲載希望号の発行日の30日前まで(詳しくは総合政策課広報統計係までお問い合わせください。)

☎0287-83-1112

www.ishigura.com Music Hills

「石の蔵ビュースタジオ」情報

- ①ジャズ教室生徒募集：入門、初級、中級、上級
講師 会田浩幸 稲盛メソッド認定講師
- ②邦楽歌謡ジャズ Shakuhachi & Jazz
邦楽師 水川寿也(尺八)サントリーCM等
6月26日(土曜) 2:00pm 要予約 2千円
お問い合わせ TEL0287-83-7088

新着図書

◆ 一般図書 ◆

- ◇『人間のアルファベット』丸谷才一／著(講談社)
- ◇『遍路みち』津村節子／著(講談社)
- ◇『空が割れる』藤田宜永／著(集英社)
- ◇『六条御息所源氏がたり』林真理子／著(小学館)
- ◇『おじさんとおばさん』平安寿子／著(朝日新聞出版)
- ◇『鼠、闇に跳ぶ』赤川次郎／著(角川書店)
- ◇『ブギウギ』坂東眞砂子／著(角川書店)
- ◇『天国旅行』三浦しをん／著(新潮社)
- ◇『プライド』真山仁／著(新潮社)
- ◇『男の背骨』山本一力／著(角川春樹事務所)
- ◇『小説一途』田辺聖子／著(角川学芸出版)
- ◇『真昼なのに昏い部屋』江國香織／著(講談社)
- ◇『神苦楽島 上・下巻』内田康夫／著(文藝春秋)
- ◆ 児童図書 ◆
- ◇『もぐらバス』うちのますみ／作(偕成社)
- ◇『もりのおとぶくろ』でくねいく／絵(のら書店)
- ◇『ちっちゃなトラックレッドくん』みやにしたつや／作(ひさかたチャイルド)
- ◇『ぞうくんのおおかせさんぽ』なかのひろたか／作(福音館書店)
- ◇『リリース』草野たき／著(ポプラ社)
- ◇『たんでいピンポン!!あぶないレストラン』舟崎克彦／作(小学館)
- ◇『水草の森』今森洋輔／作(岩崎書店)
- ◇『ずるやすみにかんぱい!』宮川ひろ／作(童心社)
- ◇『くいしんぼう』高島純／絵(文研出版)
- ◇『13歳の進路』村上龍／著(幻冬舎)

南那須図書館 ☎0287-88-2748 Fax88-0204
 烏山図書館 ☎0287-82-3062 Fax82-7566

市の人口

4月1日現在
() 対前月比

人口 29,595 (-93)
 男 14,533 女 15,062
 出生 13 死亡 41
 転入 123 転出 188
 世帯数 9,986

※平成17年国勢調査を基にした毎月人口調査の統計人口です。

川柳

篠崎 酔月選

榎山で親は家族に忘れられ
白寄 多美(金井)

根が生えてきたか重たい妻の腰
羽石 妙子(向田)

その笑顔見れば分かるよおめでどう
川上美智男(大里)

来て楽し帰るも嬉し孫の数
小堀 翠泉(中央)

俳句

齋藤 穂選

閉校を見守ってをり櫻の芽
安藤 セイ(中央)

梟のひと声鳴きて止みにけり
水野 信一(月次)

花りんご夫は故郷を恋しがり
川俣登志子(旭)

青々と子宝草や早春譜
矢口 玄鳥(大金)

編集後記

○4月から広報統計の担当になり、不安の中スタートした5月号の編集作業。何度も心が折れそうになりましたが、経験豊富なスタッフに助けられ何とか発行することができました。取材先のみなさん、スタッフのみんな、ありがとうございました。(O)

○今年の春は、満開の桜と共に雪が降り、まさしく異常気象ですね?野菜が高騰し、キャベツが1玉398円との報道も!我が家の食卓にも野菜が姿を消し、肉や魚が中心に、野菜嫌いなポツチャリ息子には、もってこいの環境に!体重増ましがいなしです!(G)

○プロバスケットボールチームのリンク栃木ブレックスが日本一に!!いちファンとして嬉しいことです。「思う念力、岩をも通す」とはこのことです。ブレックスは、みんなの夢を実現してくれました。奇跡の勝利、願えば叶うってことを実感した瞬間でした。(K)

短歌

小勝 明選

馬鈴薯の種蒔き終えし山畑に夕やけこ
やけのチャイム響きく
荒井 キイ(鴻野山)

春蒔きの野菜の種を選びきて作業のプ
ラン夫と練りおり
滝口 節子(志鳥)

畑中の土手に摘みしと露のとう夫は両
掌に盛りて帰る
船山 武子(熊田)

故郷を出でて久しもおくに訛の言葉交
せし友ら逝きたり
平野 重男(大金)

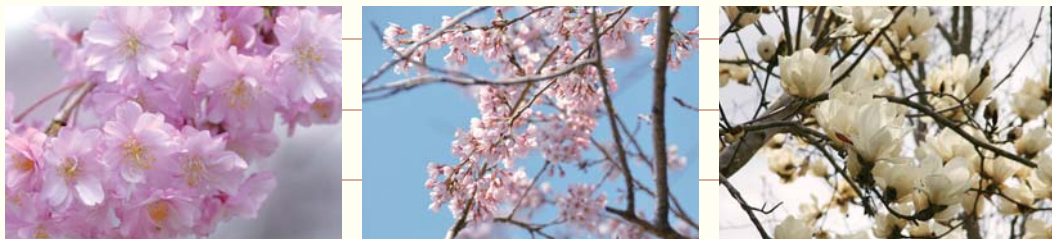
作品募集

毎月10日までに、総合政策課広報統計係あて、郵送)アクセス等の方法で作品をご応募ください。あて先は裏面をご覧ください。



■訂正とお詫び
 広報「那須烏山」4月号18ページの「市職員の人事異動」欄に誤りがありました。「□」も課○健康福祉こども課烏山分室担当課長補佐兼総括山村洋子、同分室担当看護師副主幹広木直子」は、「□健康福祉課○(以下同じ)」に訂正いたします。

■見つけました
 市内にお住まいの佐藤富男さん宅で、白いタンポポが見つかりました。4月中旬ごろ、佐藤さんが庭先で発見したもので、家族中が集まりびっくりしたとのこと。調べると、シロバナタンポポという日本在来種で、西日本で多く見られるそうです。本紙では、16ページに写真を掲載して紹介いたします。



春のひとコマ

みなさんはどんな春を見つけましたか



ココロを元気にする
キャラクター

お母さん、
自分のための時間
とれていますか？



総合広告代理店 各種印刷
(株)アド・ワークス
TEL.028-601-3557

アド・ワークス 栃木

検索